

## ISO20022準拠に向けた当行の対応方針ならびに 紙の海外送金申込書による受付終了のご案内

海外送金サービスで利用されているSWIFT（国際銀行間通信協会）は、海外送金のフォーマット（MTフォーマット）をISO20022に対応した新たな国際標準規格（MXフォーマット）に変更することを決定しております。

この対応のため、当行では**2025年9月16日（火）よりMXフォーマットへ移行**する準備を進めておりますので、MXフォーマット移行によるお客さまへの影響、当行の対応およびMXフォーマットの概要をお知らせいたします。

### 1. お客さまへの影響および当行の対応

#### 仕向送金

##### ▶ 店頭でのお申込み

お客さまのご送金手続きの負担軽減および送金処理の迅速化を図るため、**2025年9月11日（木）をもちまして、紙の海外送金申込書による受付を終了させていただきます。そのため、今後はタブレット端末を使用した受付のみとなります。**

また、**2025年5月1日（木）よりアプリケーションサービス用の海外送金申込書の発行を中止いたします。**

##### ▶ 個人インターネットバンキングでのお申込み

個人インターネットバンキングからの海外送金申込みは受付終了予定です。

##### ▶ 外為インターネットバンキング（法人向け）でのお申込み

外為インターネットバンキングでの入力画面を変更予定です。**また、現在利用されているテンプレート等についてお客さまによる移行登録が必要となります。**

変更時期や移行方法は、準備ができ次第別途ご案内いたします。

この機会に外為インターネットバンキングや当行ホームページからの海外送金オンライン事前申込みサービスをご活用ください。

ご不便をおかけしますが、何とぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

被仕向  
送金

MXフォーマットで受信する電文はデータ量が大きいいため、お客さまにご案内する被仕向送金明細にすべての情報を表示しきれない可能性があります。表示しきれない情報がある場合は、個別にお知らせいたします。

## 2. 電文フォーマット（ISO20022対応）の概要

ISO20022  
とは？

ISO20022は金融通信メッセージフォーマットの共通化・標準化を目指す国際標準規格であり、SWIFTなど世界各国の決済フォーマットに採用されています。

海外送金に関わるすべての銀行等において共通フォーマットを利用することで、資金決済やお客さまの取引に関わる豊富な情報を、システム処理に適した形で送受信することが可能となります。

MXフォー  
マットとは？

ISO20022フォーマットはMXフォーマットとも呼ばれます。MXフォーマットはXMLというコンピュータ言語に準拠しており、高い柔軟性を持つため多くのシステムやソフトウェアで活用されています。

MXフォーマットでは**依頼人や受取人の住所項目が細分化・構造化**されているため、明確な国・都市などの情報を送受信することが可能です。これにより、海外送金におけるコンプライアンス対応が向上し、決済処理の迅速化が期待されています。

MXフォーマット移行後、海外送金のお申し込みには**受取人の構造化住所**（少なくとも都市名および国名）、受取人取引銀行の**SWIFTコード（BIC）**が必要です。あらかじめご確認くださいませようお願い申し上げます。

## ◆ 依頼人情報の入力例

依頼人名 : 中銀桃子  
依頼人住所 : 〒700-0823 岡山県岡山市北区丸の内1-2-3

〈従来の規格〉	MTフォーマット	〈ISO20022規格〉	MXフォーマット
依頼人名 + 依頼人住所	CHUGIN MOMOKO 1-2-3 MARUNOUCHI KITA-KU OKAYAMA CITY OKAYAMA 700-0823 JAPAN	依頼人名 番地または 通り名 建物番号 建物名 郵便番号 市区町村 / 都市名 都道府県 国名	CHUGIN MOMOKO 1-2-3 MARUNOUCHI KITA-KU : : 700-0823 OKAYAMA OKAYAMA JP

ご不明な点は、お取引店にお問い合わせください。